

2021年6月14日
日本生命保険相互会社

川口・伏虎営業部における当社初『ZEB』の認証取得について
～営業拠点のエネルギー消費量ネットゼロを通じた持続可能な地球環境実現への貢献～

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、株式会社 NTT スマイルエナジー（社長：小鶴慎吾、以下「NTT スマイルエナジー」）が提供する蓄電池付き太陽光発電設備 PPA*サービス「スマイルそらえるでんき」を活用し、さいたま支社川口営業部および和歌山支社伏虎営業部において、BELS の最高ランク、および当社初となる『ZEB』認証を取得しました。

『ZEB』(Net Zero Energy Building) 認証とは、大幅な省エネルギー化を実現したうえで、再生可能エネルギーを導入することにより、年間のエネルギー消費量の収支をゼロもしくはマイナスにすることを目指した建築物に対する認証であり、生命保険会社として初めての認証取得となります。

NTT スマイルエナジーは「AI・IoT や制御技術」を活用し、再生エネルギーや蓄電池などの分散型のエネルギーリソースを「つないで制御」することを強みとしており、施工実績などにより今回の取り組みのパートナーとなっていただきました。

当社では、「SDGs 達成に向けた当社の目指す姿」の柱の一つとして「持続可能な地球環境の実現」を掲げており、当社の CO2 排出量を 2050 年にネットゼロとすることを目指しています。

これまでも 2018 年 7 月の小山支社結城営業部における ZEB Ready 認証取得以降、全国約 1,500 の営業拠点のうち、再整備等による建物新築の際は、ZEB Ready 水準を確保する方針としておりましたが、今般の取り組みでは、営業拠点へ NTT スマイルエナジーが提供する蓄電池付き太陽光発電設備 PPA サービス「スマイルそらえるでんき」を活用した設置により、営業拠点での CO2 排出量の大幅な削減が実現できるものと考えています。

(参考) <https://nttse.com/pressrelease/2021/06-14/1876/>

今後も、さらなる環境負荷の低減を目指し、営業拠点の省エネルギー性能向上に関する調査・研究を進めるとともに、“安心・安全で持続可能な社会”の実現に貢献してまいります。

*PPA (Power Purchase Agreement) とは太陽光パネルなどの設置と電力販売を行う事業者と、屋根などのスペースを貸し出す事業者が契約を締結し、太陽光パネルで発電された電力の一部などを売買する契約



<物件概要>

さいたま支社川口営業部

所在地 埼玉県川口市中青木1丁目12番15号

竣工年月 2019年3月



和歌山支社伏虎営業部

所在地 和歌山県和歌山市狐島字北川原34番11

竣工年月 2020年9月

<削減率の状況>

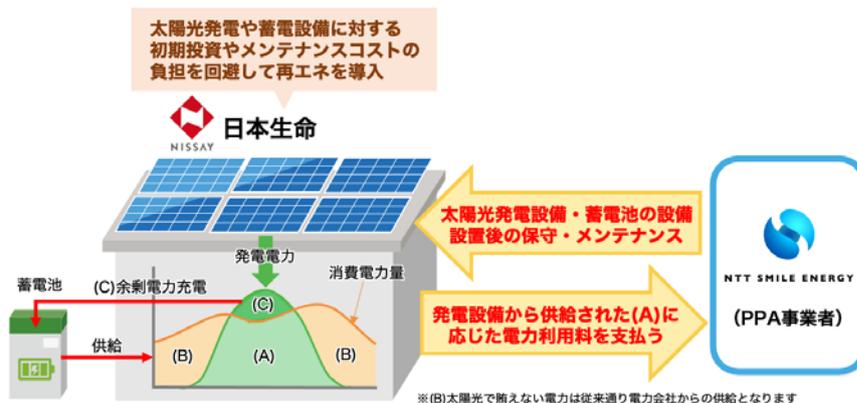
	川口営業部	伏虎営業部
再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量の基準一次エネルギー消費量からの削減率 (=ZEB Ready)	51%	64%
再生可能エネルギーを加えた設計一次エネルギー消費量の基準一次エネルギー消費量からの削減率 (=『ZEB』)	109%	124%



(和歌山支社伏虎営業部に設置した太陽光パネル)

<NTT スマイルエネルギーの役割について>

- ① 太陽光で発電した電力の供給 (PPA による電力供給)
- ② 余剰電力の蓄電池への充電および充電した電力の供給
- ③ 災害による停電時は、無料で太陽光発電設備および蓄電池から電力供給



<NTT スマイルエナジーの概要について>

1. 名称	NTT スマイルエナジー
2. 代表者	代表取締役社長：小鶴 慎吾
3. 所在地	大阪府大阪市中央区
4. 設立	2011年6月1日
5. 公式HP	https://nttse.com/

<BELS について>

「Building-Housing Energy-efficiency Labeling System」の略称で、建築物の省エネルギー性能（燃費）について、評価・認定する制度のことです。一般社団法人住宅性能評価・表示協会によって運用されています。

<『ZEB』について>

ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）とは、建築計画の工夫による日射遮蔽・自然エネルギーの利用、高断熱化、高効率化によって大幅な省エネルギーを実現した上で、太陽光発電等によってエネルギーを創り、年間に消費するエネルギー量が大幅に削減されている最先端の建築物です。ZEB を実現・普及することにより、業務部門におけるエネルギー需給構造を抜本的に改善することが期待されます。

<ZEB Ready について>

『ZEB』を見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化および高効率な省エネルギー設備を備えた建築物で、具体的には再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から50%以上の一次エネルギー消費量を削減に適合した建築物のことです。

以 上